

[平成 21 年度普及に移す技術]

[技術名] ToMV 抵抗性ミディトマトの新品種「越のルビーうらら」と「越のルビーさやか」

[要約] ToMV 抵抗性を持った栄養繁殖性ミディトマトの新品種「越のルビーうらら」と「越のルビーさやか」を育成した。いずれも「越のルビー」より収量、糖度が高く、食味も優れる。また強勢であるため減肥栽培が必要である。

[キーワード] ミディトマト、新品種育成、ToMV 抵抗性、高糖度

[担当] 福井農試・園芸バイテク部・バイテク研究グループ、野菜研究グループ

[協力分担]

[連絡先] 電話 0776-54-5100 、 電子メール y-nishibata-4k@pref.fukui.lg.jp

[背景・ねらい]

「越のルビー」は糖度が高く食味がよいことからブランド品目として消費者から支持されてきた。しかし、ToMV に対して抵抗性がないため ToMV 抵抗性で、かつ「越のルビー」と同等以上の収量や糖度の高い果実が得られる品種の育成を行った。

[技術の内容・特徴]

1. 「越のルビーさやか」は市販品種「キャロル7」と「瑞健」、「ミニキャロル」と「サンロード」をそれぞれ交配し、得られた個体の中からの選抜と自殖や交配を繰り返して最終的に「越のルビー」との交配により得た。「越のルビーうらら」も同様に市販品種「ミニキャロル」と「サンロード」を交配した選抜後代からと「越のルビー」の交配により得た (図 1)。「ToMV 抵抗性」は、「越のルビーさやか」「越のルビーうらら」とも Tm-2 のヘテロである (データ省略)。
2. 「越のルビーうらら」と「越のルビーさやか」は「越のルビー」と比較して節間が長く、草丈が高くなる。いずれも草勢は非常に強勢であるが、肥料を 30%程度減らし、台木に草勢のおとなしい「がんばる根」を用いることで慣行の「LS-89」に接木した「越のルビー」と同等程度の生育 (葉長、茎径) となる (表 1)。葉色はいずれの品種も「越のルビー」より淡い (データ略)。
3. 収量は「越のルビーうらら」では「越のルビー」よりやや高い。「越のルビーさやか」は若干大玉でさらに多収が見込める。また「越のルビーさやか」は抑制栽培の秋冷期にコヒビなどの障害果の発生が多くなることがあるが、現地慣行のように早い定植時期 ('07 現地抑制) であれば回避できる (表 2)。
4. 「越のルビーうらら」と「越のルビーさやか」の果実品質は、「越のルビー」より安定的に糖度が高いほか、酸度も高い。食味は、いずれの作型においても、「越のルビーうらら」と「越のルビーさやか」は「越のルビー」より評価が高い (表 2、3)。

[技術の活用面・留意点]

1. 品種特性や現地の状況を勘案し、当面「越のルビーうらら」は半促成栽培、「越のルビーさやか」は抑制栽培で現地への導入を進める。
2. 本品種は現在品種登録の申請中である。

[普及計画]

普及目標：新品種の導入面積 3ha

普及対象：ミディトマト生産農家

普及に向けた対応：各地区の現地実証圃に対する支援、マニュアル作成、栽培講習会の実施

[具体的データ]

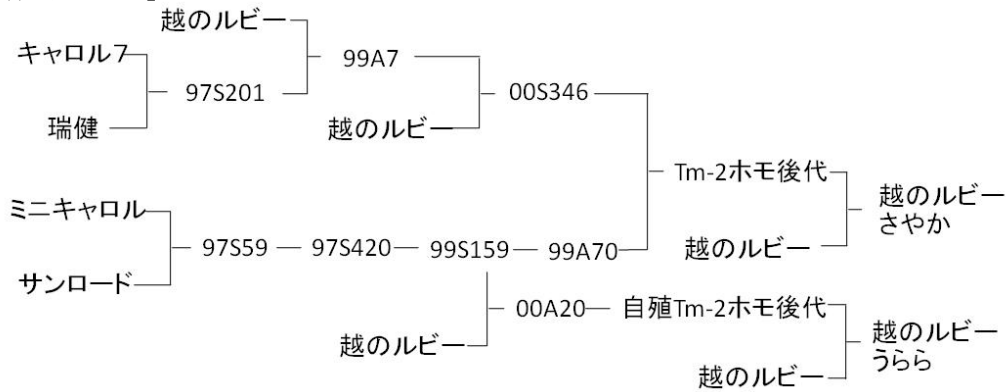


図1 「越のルビーさやか」と「越のルビーうらら」の育成系統図

表1 生育状況

作型	品種	草丈 (cm)	平均 節間長 (cm)	3段果房直下	
				葉長 (cm)	茎径 (mm)
半促成	うらら	224	8.0	60.4	13.6
('07)	越のルビー	217	7.8	60.7	13.6
抑制	さやか	241	8.6	44.1	9.2
('07)	越のルビー	213	7.6	43.0	9.5

半促成栽培：3月27日定植 2本仕立て 主枝7段側枝6段摘芯 105株/a

台木 がんばる根（うらら） LS-89（越のルビー）

抑制栽培：8月1日定植 2本仕立て 主枝7段側枝6段摘芯 100株/a

台木 がんばる根（さやか） LS-89（越のルビー）

表2 収量と果実品質

作型	品種	収量 (kg/a)	可販 収量 (kg/a)	果重 (g/個)	障害果率				平均 糖度 (Brix・%)	酸度 (%)
					乱形 (%)	裂果 (%)	ツヤ無 (%)	コビレ (%)		
半促成	うらら	328	253	40	2.3	2.3	5.7	3.4	8.5	0.8
('07)	越のルビー	297	233	38	2.1	1.9	6.4	0.1	7.2	0.5
抑制	さやか	372	206	47	1.0	2.5	10.7	15.9	7.0	0.7
('07)	越のルビー	342	240	44	1.0	2.0	8.2	3.3	6.3	0.6
現地	さやか	464	402	47	-	-	-	-	7.8	0.6
抑制	越のルビー	330	289	46	-	-	-	-	6.1	0.4

収穫期間：半促成栽培6月4日～7月17日 抑制9月18日～12月7日 現地抑制8月28日～10月20日

現地抑制栽培：栽培場所 小浜市若狭町 6月22日定植 100株/a

2本仕立て7～8段摘芯（さやか） 9～10段摘芯（越のルビー）

台木 がんばる根（さやか） LS-89（越のルビー）

表3 食味評価

作型	品種	項目			総合
		外観	甘み	酸味	
半促成	うらら	3.7	3.0	3.0	3.5
('07)	越のルビー	3.7	2.6	2.7	2.2
抑制	さやか	4.0	3.2	3.8	3.9
('06)	越のルビー	3.8	3.3	3.0	3.4

パネラー：'07半促成48名、'06抑制49名

基準品種は設けず、劣（弱）-1 やや劣（弱）-2 普通 -3
やや良（強）-4 良（強）-5の5段階で評価

[その他]

研究課題名：福井オリジナル産品開発育成事業

研究期間：平成10年～平成19年

研究担当者：西端善丸・佐藤信仁・野村幸雄・畑中康孝・田安拓馬・加藤公美・斎藤稔